

滋 競 向 上 第 4 8 1 号
令和5年(2023年)11月22日

競技団体長 様

滋賀県競技力向上対策本部
本部長 大杉 住子
(公印省略)

令和6年度 滋賀県競技力向上対策事業に係る事業希望調査について (依頼)

向寒の候、貴殿におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、本県スポーツの振興ならびに競技力向上に格別のご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、令和6年度の滋賀県競技力向上対策事業を実施するにあたり、下記の事業について希望調査を実施いたします。

添付の実施要項(案)等をご確認のうえ、各競技団体で十分事業内容を検討され希望調査書を提出いただきますよう、よろしく願いいたします。

記

1 事業名 令和6年度滋賀県競技力向上対策事業

2 調査事業(様式)

- ① 「滋賀県競技力向上対策事業(全体)」希望調査書・・・・・・・・様式1
- ② 「強化事業計画書」(各種別・一貫指導・ターゲットエイジ)・・・・・・・・様式2
- ③ 「スーパーアドバイザーコーチ招聘事業」推薦書・・・・・・・・様式3
- ④ 「全国大会招致支援事業」希望調査書・・・・・・・・様式4
- ⑤ 「ふるさと選手支援事業」推薦書・・・・・・・・様式5
- ⑥ 「オリンピック・パラリンピック支援事業」希望調査書・・・・・・・・様式6
- ⑦ 「女性アスリート支援事業」希望調査書・・・・・・・・様式7
- ⑧ 「競技団体が実施した交流・連携について」アンケート・・・・・・・・様式8
- ⑨ 「産科・婦人科ドクターによる研修会」希望調査書・・・・・・・・様式9
- ⑩ 「スポーツドクター派遣事業」希望調査書・・・・・・・・様式10
- ⑪ 「スポーツアドバイザー派遣事業」希望調査書・・・・・・・・様式11
- ⑫ 「トレーナー派遣事業」希望調査書・・・・・・・・様式12
- ⑬ 「スポーツファーマシスト派遣事業」希望調査書・・・・・・・・様式13

3 提出期限 ①～⑬様式1～13

令和5年12月28日(木)必着

4 提出方法

各様式に必要な事項を記入し、滋賀県競技力向上対策本部 競技担当宛にメールにて電子データ（Excel形式）で提出してください。

※様式は、PTリーダー宛にメールにて送付しますが、滋賀県競技力向上対策本部ホームページからもダウンロードできます。

提出先：滋賀県競技力向上対策本部 競技担当宛（個人メールアドレスへ）

5 注意事項

- ・11月9日開催の強化スタッフ会議で説明した内容を反映した年間事業計画を立ててください。
- ・強化事業に必要な消耗品購入、備品購入、練習環境の改善（施設の修繕等）に係る経費への補助を希望する場合は、必ず年間事業計画に記入してください。
- ・限られた予算内での強化費配分となります。「強化事業計画書」に記入した事業は確実に実施し、過大な事業計画とならないよう注意してください。
- ・提出後に対策本部の競技担当とPT会議やヒアリングを行います。提出前にも十分連携いただきますようお願いいたします。
- ・事業希望調査に併せて、アンケート（様式8）を実施しますので、ご協力をお願いいたします。

6 その他

- ・令和6年度事業は3月下旬に開催される県競技力向上対策本部会議で決定されるため、今回の調査は全事業を実施できることを想定して行っています。
- ・この調査は競技団体の事業計画・希望を確認するものであり、事業実施の決定は3月末の内示にて通知します。
- ・国スポコーチ支援事業は、令和6年7月頃に希望調査を行う予定です。
- ・その他不明な点は、対策本部までお問い合わせください。



湖国の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA輝く
国スポ・障スポ 2025

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

滋賀県競技力向上対策本部

〒520-0807

滋賀県大津市松本1丁目2-1

滋賀県大津合同庁舎7階

文化スポーツ部 国スポ・障スポ大会局

競技力向上対策室内 担当 柴原・田附

E-mail: taisakuhonbu@bz04.plala.or.jp

TEL: 077-528-3375

FAX: 077-528-4842

令和6年度 強化事業計画書の作成方法

☆各種別の強化事業計画書に、下記の点に注意して必要事項を入力し作成してください。

- ・成年男子、成年女子、少年男子、少年女子、一貫指導、ターゲットエイジの事業ごとに作成してください。
- ・男女が合同で事業を実施する競技は、1枚にまとめて差し支えありません。
- ・トップレベル招聘事業(相手チームへの補助)は成年種別・少年種別ともに対象とします。

【事業計画・予算書】

- ①期日 事業開始日、事業終了日、泊数を入力してください。
- ②事業内容 ドロップダウンリストから該当する事業内容を選択してください。
(リスト) 県内練習会、県内合宿、県外遠征、大会参加、講師招聘、高大連携
トップレベル招聘、消耗品購入、備品購入、練習環境改善、視察・競技力調査、その他
- ③事業目的 実施する事業の目的やねらいを具体的に記入してください。
- ④参加人数 事業に参加する指導者、選手、講師の人数を入力してください。
※原則、強化指定メンバーリストに登載する選手数を上限に入力してください。
- ⑤会場・開催地 事業を実施する会場名と会場住所を入力してください。
※会場住所は、都道府県名と市町名までで結構です。
- ⑥予算書 下記の項目について、必要な金額等を入力してください。
宿泊費: 1泊2食の単価、泊数、人数
交通費: 片道料金、人数
会場使用料: 使用料、回数
講師代金: 報償費(単価、時間、回数)、宿泊費(単価、泊数、回数)、交通費(単価、回数)
その他: 消耗品や備品等にかかる単価、数量、金額
- ⑦その他
 - ・強化事業計画書の作成にあたっては、対策本部の競技担当と十分連携してください。
 - ・強化スタッフ会議の説明内容を踏まえた強化事業を計画してください。
 - ・提出された強化事業計画書について、後日競技担当が詳細を確認します。

スーパーアドバイザーコーチ招聘事業 実施要項（案）

1 目的

競技団体が実施する強化事業に、中央競技団体等より当該競技に高い見識と指導力を持つ優秀な指導者（スーパーアドバイザーコーチ）を定期的に招き、指導実践や指導者講習会等を通して、選手の競技力向上、指導者の資質向上を図る。

2 対象

国民スポーツ大会実施競技で滋賀県競技力向上対策本部が対象と認めた競技団体

3 期間

各年度4月1日～2月末日までとする。

補助期間については、やむを得ない事情のある場合は別途協議する。

4 内容

（1）事業内容

（ア）スーパーアドバイザーコーチの派遣

滋賀県競技力向上対策本部は、競技団体から派遣依頼のあった指導者（スーパーアドバイザーコーチ）を審査し、適当と認められる場合は、その指導者に対し派遣依頼を行う。

（イ）スーパーアドバイザーコーチによる指導

競技団体の計画する強化事業（強化練習会、指導者講習会等）に派遣依頼を受けたスーパーアドバイザーコーチを招聘し指導を実施する。

（ウ）指導日数

原則として、年間を通じて複数回招聘し継続的に指導を実施する。

（2）支援内容

（ア）対象競技団体・種別が実施する（1）の事業において、報償費、交通費、宿泊費、その他滋賀県競技力向上対策本部が認める経費を補助する。

5 その他

補助金の交付は、原則概算払いとする。

付 則

この要項は、令和3年4月1日から施行する。

この要項は、令和6年4月1日から施行する。

全国大会招致支援事業 実施要項（案）

1 目的

全国大会の開催を支援することにより、本県選手の全国大会への出場機会を増やし、一流の選手のプレイを間近に感じることで競技力の向上を図るとともに、大会運営の経験を通じて競技団体の組織強化を図る。

2 対象

国民スポーツ大会実施競技で、競技力向上対策本部が対象と認めた競技団体。

3 期間

各年度4月1日～2月末日までとする。

補助期間については、やむを得ない事情のある場合は別途協議する。

4 内容

(1) 事業内容

滋賀県の競技団体が主催（共催・主管）し、全国から選出された個人・団体が出場する大会を開催し、県内の競技力向上や地域の活性化に寄与すると認められる事業を補助する。

大会開催にあたっては、次の事項をすべて満たすこととする。

- ア 寄付を目的としていないこと
- イ 営利を目的としていないこと
- ウ 宗教的または政治的意図を有していないこと
- エ 公序良俗に反していないこと
- オ 選手相互の親睦のみを目的としていないこと
- カ 他の県費補助金を得ていないこと

(2) 支援内容

対象競技団体が実施する事業において交通費、宿泊費、謝金、施設使用料、賃借料、消耗品費、印刷費、通信運搬費、保険料、広告料、その他滋賀県競技力向上対策本部が認める経費を上限20万円で補助する。

5 申請条件

補助を希望する大会において、以下の条件をすべて満たすこととする。

- ・選手エントリーで、開催県枠を設けること。（チームまたは個人）
- ・当該年、新規の運営役員または、審判員のスタッフを配置すること。
- ・補助は1大会あたり、3回を上限とする。

6 その他

補助金の交付は、原則概算払とする。

付 則

この要項は、平成31年4月1日から施行する。

この要項は、令和2年4月1日から施行する。

この要項は、令和6年4月1日から施行する。

ふるさと選手支援事業 実施要項（案）

1 目的

「ふるさと選手制度」を活用し、本県の成年選手として国スポに出場する選手を支援することで、成年種別の選手確保ならびに競技力向上を図る。

2 対象

本県を「ふるさと」として登録する選手のうち、今年度及び次年度以降の国民スポーツ大会での活躍が期待できると各競技団体および競技力向上対策本部が判断した選手。なお、当該年度の「ふるさと選手制度」申請をした選手に限る。

3 期間

各年度4月1日～2月末日までとする。

補助期間については、やむを得ない事情のある場合は別途協議する。

4 内容

上記対象選手の活動における交通費、宿泊費、大会参加費、施設使用料、報償費、保険料、消耗品費、備品購入費、医科学サポート費、その他滋賀県競技力向上対策本部が認める経費を補助する。

なお、補助金額は1名につき50,000円とする。

5 その他

申請および報告等の手続きについては競技団体が行うものとする。

補助金の交付は、原則、概算払いとする。

付 則

この要項は、平成31年4月1日から施行する。

この要項は、令和2年4月1日から施行する。

この要項は、令和3年4月1日から施行する。

この要項は、令和6年4月1日から施行する。

オリンピック・パラリンピック支援事業 実施要項（案）

1 目的

オリンピック・パラリンピック、デフリンピックに出場し、活躍が期待される優秀な選手の強化活動を支援することにより、競技生活の継続を奨励するとともに、競技水準の向上を図る。

2 対象

今回のオリンピック・パラリンピック・デフリンピックの出場をめざし、競技に取り組む意志がある者で、以下の条件を満たす者。

オリンピック種目における対象者は、(1)～(3)を満たしていることとする。

- (1) アマチュアスポーツ選手のうち、日本オリンピック委員会（JOC）、または中央競技団体（NF）から強化指定を受けている者。
- (2) 日本代表選手として、直近の国際大会に出場した者。
- (3) 次に掲げるいずれかに該当する者。
 - (ア) 県内に在住している者
 - (イ) 県内に通学、通勤している者
 - (ウ) 国スポのふるさと選手制度で滋賀県に登録している者もしくは、今後、2025年の滋賀国スポに向けて滋賀県に登録する意思のある者
 - (エ) 滋賀県スポーツ協会加盟団体が主催する教室やイベントなどに協力する滋賀県にゆかりのある選手

パラリンピック、デフリンピック種目における対象者は、(4)と(5)を満たしていることとする。

- (4) アマチュアスポーツ選手のうち、中央競技団体から強化育成指定を受けている者または、日本代表選手として国際大会に出場した者。
- (5) 次に掲げるいずれかに該当する者。
 - (ア) 県内に在住している者
 - (イ) 県内に通学、通勤している者
 - (ウ) 滋賀県や滋賀県障害者スポーツ協会が主催する事業などに協力する滋賀県にゆかりのある選手

3 期間

各年度4月1日～3月31日までとする。

4 内容

対象選手が実施する競技力向上にかかる経費のうち、交通費、宿泊費、大会参加費、報償費、医学サポート費、消耗品費、施設利用費、輸送費、その他滋賀県競技力向上対策本部が認める経費を下記により補助する。

上記2の対象者のうち、5の推薦を受けた者 上限15万円

5 推薦

県競技団体、または県障害者スポーツ協会から推薦のあった対象選手を補助することとする。推薦にあたっては、以下の要件のいずれかを満たしていることとする。

- (1) 滋賀県選手団として、国民スポーツ大会または全国障害者スポーツ大会の出場資格がある。
※出場資格とは、国スポは上記2の対象の(ア)～(ウ)に準ずる。
- (2) 年1回以上、競技力向上対策本部または県競技団体が主催する強化事業に協力する。
- (3) 年1回以上、県内のスポーツ教室、講演会など本部長が認めた事業に協力する。

6 その他

補助金の交付は、原則概算払いとする。

付 則

- この要項は、平成31年4月1日から施行する。
この要項は、令和2年4月1日から施行する。
この要項は、令和2年7月27日から施行する。
この要項は、令和3年4月1日から施行する。
この要項は、令和4年4月1日から施行する。
この要項は、令和6年4月1日から施行する。

女性アスリート支援事業 実施要項（案）

1 目的

女性アスリートが安心してスポーツを続けられる環境を整備することで、生涯を通じて起こりうる身体機能や生活環境の変化を受け入れながらも競技生活の継続を選択し、さらに全国・世界での活躍を目指していけるよう支援する。

また、選手をサポートする指導者や保護者においても、選手の発達段階に適した指導や支援のあり方を学ぶ機会を提供する。

2 内容

(1) 競技力向上対策本部主催の講座・研修会

【対象者】 ジュニアを含む全ての女性アスリート・指導者・養護教諭・保護者

テーマ例：スポーツ栄養学、セルフマネジメント、メンタルトレーニング、
女性特有の傷害および疾患の予防、月経周期を考慮したトレーニング方法、
月経周期のコントロールなど

(2) 育児期の女性アスリート活動補助金 1名補助上限額 50,000円

【対象者】 国民スポーツ大会の本大会・近畿ブロック大会・滋賀県予選大会に出場・帯同する小学生以下の子がいる女性アスリート・強化スタッフ

【対象経費】 託児サービス料、一時保育料

育児サポート協力者（1名分）、子の交通費・宿泊費、その他滋賀県競技力向上対策本部が認める経費について補助する。

（上記対象選手、強化スタッフの交通費・宿泊費については対象としない）

(3) 女性アスリート特有の課題への対策補助金 1名補助上限額 30,000円

【対象者】 女性アスリート特有の課題（月経課題・骨粗しょう症・貧血等、女性アスリートの三主徴との関連性が認められるもの）を抱える国民スポーツ大会の本大会・近畿ブロック大会・滋賀県予選大会に出場するアスリート

【対象経費】 上記対象選手の女性アスリート特有の課題対策にかかる初診料・検査料・薬代、その他滋賀県競技力向上対策本部が認める経費について補助する。

3 その他

(2)(3)については、期間を各年度4月1日～2月末日までとする。

ただし、やむを得ない事情のある場合は別途協議する。補助金の交付は、原則概算払いとする。

付 則

この要項は、平成31年4月1日から施行する。

この要項は、令和2年4月1日から施行する。

この要項は、令和3年4月1日から施行する。

この要項は、令和4年4月1日から施行する。

この要項は、令和5年4月1日から施行する。

この要項は、令和6年4月1日から施行する。

スポーツドクター派遣事業 実施要項（案）

1 目 的

各競技団体が主催する国スポ県内予選大会、県選手権大会等の各種大会が安全に行われ、また医学的な側面から選手の競技力向上を支援する。

2 対 象

国民スポーツ大会実施競技で、滋賀県競技力向上対策本部が対象と認めた競技団体

3 実施期間

各年度4月1日～2月28日とする。

実施期間については、やむを得ない事情のある場合は別途協議する。

4 派 遣 者

滋賀県競技力向上対策本部・医科学サポートスタッフ（スポーツドクター部門）

5 支援内容

- ・対象大会時に、医師として怪我等の選手への対応
- ・対象競技団体の選手に対する医学的な見地からの怪我予防等の指導

6 事業の流れについて

- （1）競技団体は所定の様式にて事業の申込を行う。
- （2）申込内容を精査し、競技力向上対策本部長が派遣の決定を行う。
決定次第、事務局は派遣の決定通知を行う。
- （3）競技団体は、事業を実施し、終了後1ヶ月以内に報告書を提出する。
- （4）事務局は報告内容に基づいて、医師に謝金および、旅費を支払う。

7 その他

対象大会は競技団体主催の県内大会等とし、高体連・中体連専門部の主催大会は対象としない。
同一団体への派遣回数は原則5回（5名）までとする。
なお、希望多数の場合は事務局にて調整します。

スポーツアドバイザー派遣事業 実施要項（案）

1 目 的

競技団体や強化拠点校が実施する強化練習等に各分野の医科学サポートスタッフ（スポーツ科学部門）を講師として派遣し、スポーツ医・科学の見地から競技力向上を支援する。

2 対 象

- （１）国スポ・障スポに向けた選抜チーム
- （２）強化拠点校重点強化事業の対象運動部
- （３）その他滋賀県競技力向上対策本部が必要と認める対象

3 実施期間

各年度４月１日～２月２８日までとする。

実施期間については、やむを得ない事情のある場合は別途協議する。

4 派 遣 者

滋賀県競技力向上対策本部・医科学サポートスタッフ（スポーツ科学部門）

5 指導内容

- ・栄養指導
- ・メンタルトレーニング指導
- ・その他競技力向上に関する指導
- ・国民スポーツ大会等への帯同サポート

6 事業の流れについて

- （１）対象団体は所定の様式にて事業の申込を行う。
- （２）申込内容を精査し、競技力向上対策本部長が派遣の決定を行う。
決定次第、事務局は派遣の決定通知を行う。
- （３）対象団体は事業を実施し、最終事業後１ヶ月以内に報告書を提出する。
- （４）事務局は報告内容をチェックし、講師に謝金、旅費を支払う。

7 その他

同一競技への派遣回数は各種別原則２時間×１０回までとする。

なお、希望多数の場合は事務局にて調整します。

トレーナー派遣事業 実施要項（案）

1 目的

競技団体や対象運動部が実施する強化練習会等ならびに国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会（近畿ブロック大会含む）にコンディショニング部門スタッフ（ＡＴ・ＰＴ）をトレーナーとして派遣し、競技力の向上を支援する。

2 対象

- (1) 国スポ・障スポに向けた選抜チーム
- (2) 強化拠点校重点強化事業の対象運動部
- (3) その他滋賀県競技力向上対策本部が必要と認める対象

3 実施期間

各年度４月１日～２月２８日までとする。

実施期間については、やむを得ない事情のある場合は別途協議する。

4 派遣者

滋賀県競技力向上対策本部・医科学サポートスタッフ（コンディショニング部門）

5 指導内容

- ・トレーニング指導
- ・コンディショニング指導
- ・大会への帯同サポート

6 事業の流れについて

- (1) 対象団体は所定の様式にて事業の申込を行う。
- (2) 申込内容を精査し、競技力向上対策本部長が派遣の決定を行う。
決定次第、事務局は派遣の決定通知を行う。
- (3) 対象団体は事業を実施し、最終事業後１ヶ月以内に報告書を提出する。
- (4) 事務局は報告内容を確認し、講師に謝金、旅費を支払う。

7 その他

同一団体への派遣回数は各種別原則５回までとする。ただし、国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会及び近畿ブロック大会への派遣は回数に含まない。なお、希望多数の場合は、事務局にて調整する。

スポーツファーマシスト派遣事業 実施要項（案）

1 目 的

競技団体が実施する研修会等に医科学サポートスタッフ（スポーツファーマシスト部門）を講師として派遣し、スポーツ医・科学の見地から競技力向上を支援する。

2 対 象

国民スポーツ大会実施競技で、滋賀県競技力向上対策本部が対象と認めた競技団体

3 実施期間

各年度4月1日～2月28日までとする。

実施期間については、やむを得ない事情のある場合は別途協議する。

4 派 遣 者

滋賀県競技力向上対策本部・医科学サポートスタッフ（スポーツファーマシスト部門）

5 指導内容

- ・アンチ・ドーピング規則違反について
- ・TUE 申請について
- ・その他ドーピング防止に関する対応について

6 事業の流れについて

- （1）対象団体は所定の様式にて事業の申込を行う。
- （2）申込内容を精査し、競技力向上対策本部長が派遣の決定を行う。
決定次第、事務局は派遣の決定通知を行う。
- （3）対象団体は事業を実施し、最終事業後1ヶ月以内に報告書を提出する。
- （4）事務局は報告内容をチェックし、講師に謝金、旅費を支払う。

7 その他

同一団体への派遣回数は各種別原則3回までとする。

なお、希望多数の場合は事務局にて調整する。

令和5年度 滋賀県競技力向上対策本部 医・科学サポートスタッフ名簿

(令和5年11月15日現在)

スポーツドクター部門

No	役職名	氏名	所属
1	部長	木村 隆	一般財団法人近畿健康管理センター
2	副部長	北村 博之	北村クリニック
3	副部長	坂井 田 稔	医療法人社団昴会 東近江市蒲生医療センター
4	副部長	岩下 寿子	木下レディースクリニック
5	スタッフ	麻生 伸一	あそうクリニック
6	スタッフ	新井 宏幸	滋賀医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
7	スタッフ	鑄谷 敏夫	大阪府済生会泉尾病院
8	スタッフ	井上 香里	医療法人 明和会 琵琶湖病院
9	スタッフ	岩下 成人	滋賀医科大学 医学部附属病院
10	スタッフ	上中 一泰	公立甲賀病院整形外科
11	スタッフ	大村 具子	おおむら内科クリニック
12	スタッフ	大屋 清文	ピースホームケアクリニック
13	スタッフ	岡田 勝治	かつじクリニック
14	スタッフ	岡 隆 紀	愛仁会 高槻病院
15	スタッフ	小畑 利之	赤穂市民病院
16	スタッフ	影山 広行	株式会社 ドクターバンク
17	スタッフ	檜原 祐市	医療法人社団 市川歯科医院
18	スタッフ	勝本 桂史	大阪府済生会泉尾病院
19	スタッフ	金子 佳裕	公立甲賀病院
20	スタッフ	川村 恭司	かわむら整形外科・内科クリニック
21	スタッフ	北村 崇之	北村クリニック
22	スタッフ	小島 央	央整形外科
23	スタッフ	後藤 匡志	三島中央病院 スポーツ整形外科
24	スタッフ	小林 昌明	こばやし整形外科
25	スタッフ	小林 雅彦	京都下鴨病院
26	スタッフ	齋藤 英貴	市立野洲病院整形外科
27	スタッフ	清水 彰	琵琶湖中央病院 整形外科
28	スタッフ	鈴木 毅一	信愛会 交野病院
29	スタッフ	高橋 健太郎	日野記念病院 婦人科
30	スタッフ	高橋 正行	医療法人 学芳会 倉病院
31	スタッフ	高山 昌奎	高山クリニック
32	スタッフ	田久保 興徳	生田病院
33	スタッフ	橘 真一	南草津野村整形外科
34	スタッフ	田巻 達也	医療法人 藍整会 なか整形外科
35	スタッフ	辻 祥子	関西医科大学付属病院 産婦人科
36	スタッフ	梶野 弘毅	とがの整形外科クリニック
37	スタッフ	富田 真梨子	豊郷病院
38	スタッフ	中井 利紀	中井医院
39	スタッフ	橋口 淳一	はしぐち整形外科クリニック
40	スタッフ	畑 正 樹	はたスポーツ整形クリニック
41	スタッフ	花田 哲郎	滋賀医科大学医学部附属病院
42	スタッフ	浜本 徹	浜本内科医院
43	スタッフ	東出 俊一	市立長浜病院
44	スタッフ	藤田 裕	洛陽病院整形外科関節センター
45	スタッフ	藤田 美奈子	公立甲賀病院リハビリテーション科
46	スタッフ	藤原 睦子	志馬クリニック京都
47	スタッフ	布留守 敏	医療法人社団布留クリニック
48	スタッフ	南谷 哲司	南谷クリニック
49	スタッフ	村上 元庸	村上整形外科クリニック
50	スタッフ	森 宗 愛菜	滋賀医科大学医学部附属病院
51	スタッフ	山岡 治	沖縄県立北部病院
52	スタッフ	山路 正之	湖東記念病院
53	スタッフ	山本 茜	北播磨総合医療センター
54	スタッフ	吉川 玄逸	吉川整形外科クリニック
55	スタッフ	吉田 隆行	よしだクリニック

令和5年度 滋賀県競技力向上対策本部 医・科学サポートスタッフ名簿

(令和5年11月15日現在)

スポーツ科学部門

No	役職名	氏 名	所 属
1	部長	岡 本 直 輝	立命館大学
2	副部長	奥 田 援 史	滋賀大学
3	副部長	武 田 哲 子	びわこ成蹊スポーツ大学
4	スタッフ	伊 藤 麻 由 美	帝塚山大学
5	スタッフ	糸 川 夏 菜	立命館大学
6	スタッフ	井 上 幹 太	龍谷大学
7	スタッフ	石 井 真 樹	株式会社ミールケア
8	スタッフ	上 田 憲 嗣	立命館大学
9	スタッフ	上 田 幸 歩	びわこ成蹊スポーツ大学
10	スタッフ	福 原 瞳	びわ湖大津プリンスホテル
11	スタッフ	小 寺 智 美	龍谷大学生協同組合
12	スタッフ	奥 田 愛 子	びわこ学院大学
13	スタッフ	河 合 美 香	龍谷大学
14	スタッフ	後 藤 一 成	立命館大学
15	スタッフ	近 藤 知 佳	日本スポーツ振興センターハイパフォーマンススポーツセンター
16	スタッフ	笹 場 育 子	立命館大学
17	スタッフ	首 藤 由 佳	立命館大学
18	スタッフ	高 橋 佳 三	びわこ成蹊スポーツ大学
19	スタッフ	竹 内 早 耶 香	びわこ学院大学
20	スタッフ	田 中 絢	フリーランス
21	スタッフ	谷 明 香	龍谷大学
22	スタッフ	藤 林 献 明	中京大学
23	スタッフ	堀 井 大 輔	大阪電気通信大学
24	スタッフ	三 上 葵	龍谷大学
25	スタッフ	満 石 寿	京都先端科学大学
26	スタッフ	米 丸 健 太	岐阜希望が丘特別支援学校
27	スタッフ	山 田 庸	びわこ成蹊スポーツ大学
28	スタッフ	渡 部 恭 輔	龍谷大学

令和5年度 滋賀県競技力向上対策本部 医・科学サポートスタッフ名簿

(令和5年11月15日現在)

コンディショニング部門

No	役職名	氏 名	所 属
1	部長	片 淵 建	フリーランス
2	副部長	宇 於 崎 孝	びわこリハビリテーション専門職大学
3	副部長	古 川 佳 奈	はたスポーツ整形クリニック
4	スタッフ	朝 田 孝 優	独立行政法人国立病院機構南和歌山医療センター
5	スタッフ	磯 部 涼 也	医療法人金沢整形外科クリニック
6	スタッフ	稲 川 祥 史	日本スポーツ振興センターハイパフォーマンススポーツセンター
7	スタッフ	岩 田 秀 治	三国ゆう整形外科
8	スタッフ	大 江 ば ら か	Body Care Ko.
9	スタッフ	太 田 裕 馬	南草津野村整形外科
10	スタッフ	大 橋 優 香	にしむら整形外科クリニック
11	スタッフ	岡 恭 正	医療法人金沢整形外科クリニック
12	スタッフ	尾 本 和 也	合同会社Life Labo
13	スタッフ	海 東 翼	関西大学アスレティックトレーニングルーム
14	スタッフ	影 石 言 光	ラグスタ株式会社
15	スタッフ	影 山 尚 也	フリーランス
16	スタッフ	菊 池 洋 也	DCCスポーツトレーニング
17	スタッフ	北 川 光	医療法人金沢整形外科クリニック
18	スタッフ	木 下 幸	一般社団法人エンモニー
19	スタッフ	木 村 健 太 郎	村上整形外科クリニック
20	スタッフ	駒 田 瑶 実	滋賀医科大学医学部附属病院
21	スタッフ	小 西 孝 司	布留クリニック
22	スタッフ	小 山 健 太 郎	ほんじょう整形外科クリニック
23	スタッフ	権 藤 康 仁	あそうクリニック
24	スタッフ	坂 本 和 大	びわこ成蹊スポーツ大学
25	スタッフ	澤 大 輔	済生会滋賀県病院
26	スタッフ	柴 田 直 紀	ほんじょう整形外科クリニック
27	スタッフ	治 郎 丸 卓 三	佛教大学
28	スタッフ	関 野 美 幸	洛和デイセンター音羽のさと
29	スタッフ	高 木 律 幸	村上整形外科クリニック
30	スタッフ	武 内 孝 祐	神戸国際大学
31	スタッフ	竹 治 久 里 子	フリーランス
32	スタッフ	辰 巳 麻 美	大津赤十字病院
33	スタッフ	田 中 忍	びわこ成蹊スポーツ大学
34	スタッフ	田 中 宏 基	公益財団法人JKA(静岡)
35	スタッフ	佃 文 子	びわこ成蹊スポーツ大学
36	スタッフ	土 田 彪 雅	一般社団法人BeeTanz
37	スタッフ	土 山 裕 之	おした整形外科医院
38	スタッフ	東 郷 泰 崇	医療法人堤整形外科
39	スタッフ	内 藤 要	村上整形外科クリニック
40	スタッフ	中 久 保 拓 哉	村上整形外科クリニック
41	スタッフ	中 田 彩	医療法人金沢整形外科クリニック
42	スタッフ	仲 谷 建 太 朗	たなごころ鍼灸接骨院
43	スタッフ	中 松 優	中松鍼灸整骨院
44	スタッフ	中 山 広 基	大阪ハイテクノロジー専門学校
45	スタッフ	中 西 雄 稔	村上整形外科クリニック
46	スタッフ	西 野 貴 博	おした整形外科医院
47	スタッフ	野 口 真 一	びわこリハビリテーション専門職大学
48	スタッフ	野 村 瞬	医療法人金沢整形外科クリニック
49	スタッフ	林 中 和 也	北村クリニック／一叶 ICHIKA
50	スタッフ	原 弘 明	京都桂病院
51	スタッフ	原 昌 匠	近江草津徳洲会病院リハビリテーション科
52	スタッフ	東 村 奈 緒 美	市立野洲病院リハビリテーション科
53	スタッフ	兵 頭 勇 太 郎	医療法人金沢整形外科クリニック
54	スタッフ	平 川 智 也	医療法人金沢整形外科クリニック
55	スタッフ	富 士 野 秀 峰	医療法人さざなみ整形外科
56	スタッフ	丸 岡 豊	ラグスタ株式会社
57	スタッフ	森 宜 裕	一般社団法人BeeTanz
58	スタッフ	安 居 和 哉	吉川整形外科クリニック
59	スタッフ	安 田 孝 志	びわこリハビリテーション専門職大学
60	スタッフ	安 田 良 子	武庫川女子大学
61	スタッフ	山 本 朋 恵	フリーランス
62	スタッフ	吉 田 一 也	福岡大学
63	スタッフ	吉 田 和 也	医療法人堤整形外科
64	スタッフ	横 山 茂 樹	京都橘大学
65	スタッフ	和 智 道 生	佛教大学

令和5年度 滋賀県競技力向上対策本部 医・科学サポートスタッフ名簿

(令和5年11月15日現在)

スポーツファーマシスト部門

No	役職名	氏 名	所 属
1	部長	岸 本 仁 文	一般社団法人 滋賀県薬剤師会
2	副部長	横 井 正 之	株式会社バスカルシステム
3	副部長	遠 阪 聡 子	滋賀県健康医療福祉部 高島健康福祉事務所
4	スタッフ	赤 羽 薫	フリーランス
5	スタッフ	浅 鳶 清 美	うさぎ調剤薬局石山店
6	スタッフ	植 村 泰 子	株式会社メディセオ滋賀
7	スタッフ	大 井 秀 人	株式会社レークケア
8	スタッフ	大 迫 芳 孝	松が丘プラス薬局
9	スタッフ	大 原 千 明	JCHO滋賀病院
10	スタッフ	大 森 徹 也	どんぐり薬局
11	スタッフ	隠 岐 英 之	株式会社友愛 マリー調剤薬局
12	スタッフ	柏 川 紗 希	滋賀県薬剤師会会営薬局
13	スタッフ	上 谷 善 彦	ティエス調剤薬局 南草津店
14	スタッフ	小 杉 奈 緒	滋賀県薬剤師会会営薬局
15	スタッフ	澤 井 真 弓	まの薬局
16	スタッフ	十 亀 裕 子	滋賀県薬剤師会会営薬局
17	スタッフ	豊 田 亜 里 紗	わかば薬局
18	スタッフ	中 島 英 一	リブラ薬局
19	スタッフ	中 島 玲 子	ラブリー薬局
20	スタッフ	中 野 一 枝	さいとう調剤薬局 菩提寺店
21	スタッフ	中 野 泰 治	株式会社友愛 マリー調剤薬局
22	スタッフ	南 部 邦 子	ニシムラ薬局
23	スタッフ	西 村 光 子	滋賀県薬剤師会会営薬局
24	スタッフ	野 村 政 子	滋賀県薬剤師会会営薬局
25	スタッフ	福 岡 美 紀	あそうず薬局
26	スタッフ	藤 田 宗 宏	ますだ薬局 守山店
27	スタッフ	古 澤 正 司	ひまわり薬局 わたむぎ店
28	スタッフ	増 田 登 美 子	どんぐり薬局 近江店
29	スタッフ	吉 増 望 花	ティエス調剤薬局 南草津店
30	スタッフ	三 吉 ア ヤ	さん調剤薬局
31	スタッフ	森 敦 子	ふるす調剤薬局
32	スタッフ	保 井 洋 平	スギ薬局堅田店
33	スタッフ	山 岡 め ぐ み	一般社団法人 滋賀県薬剤師会
34	スタッフ	山 口 豊 子	フリーランス
35	スタッフ	山 田 真 記 子	まの薬局
36	スタッフ	山 本 恵 子	ルックドイ薬局 安曇川店
37	スタッフ	山 本 幹 也	ヤマヤ薬局
38	スタッフ	横 山 哲 也	滋賀県 健康医療福祉部薬務課
39	スタッフ	吉 川 泰 樹	すばる薬局
40	スタッフ	若 森 文 夫	ワカモリ薬局